

北海道高等学校

『未来を切り拓く資質・能力
を育む高校教育推進事業』

令和元年度（2019年度）

授業改善セミナー

教科指導講座 道南ブロック

地理歴史・公民

北海道室蘭清水丘高等学校

後藤 亜聡（倫理）

主体的・対話的で深い学びの実現に
向けた取組の成果や課題について

『アクティブ・ラーニングと
評価の工夫（アナログ版）』

Q...?

『恋』と『愛』

...の違いとは？

学習指導要領の改訂により



主体的・対話的で深い学びの実現

…が求められている…が、
授業改善のために、現在の自分の、
何を变える必要があるのか
考えてみた…。

『生きる力』

確かな学力

豊かな人間性

健康・体力



H10~11
改訂から

※(変化の激しいこれからの社会を)『生きる力』

※人生では、様々な“人間力”が問われる!

『確かな学力』

知識・技能

思考力・判断力・表現力

学び方

課題発見能力

問題解決能力

学ぶ意欲

『確かな学力』を育む授業と評価へ

①シラバスの活用(学習目標)

→『学ぶ意義』の啓発を徹底

→『学び方』の啓発

→『学ぶ意欲』の喚起

②ノートシラバスの活用(学習方法)

→『確かな学力』に向かう学習活動の全てを評価し、特に『学ぶ意欲』の向上を促す

③NOTE評価表の活用(学習評価)

→学習目標の達成度を評価(自分・教師)



主体的な
学びへ

アクティブ・ラーニングの実施

→意欲を持ち、考え、判断し、表現する学び



単元の導入で、『問』について考察する 各グループの考えを共有し深める学び



ノート作成例：男子生徒：野球部

[?]

大好きな人に想いを告白しかし、「ごめんなさい。」と断られた。その後、どんな心境？どう行動する？

[○] 心境 → 未だ悲しい

行動 → 相手の相手と距離を置く。

[◎]

合理的解決 論理的に解決

◎ パーソナリティの形成

個性

○ (パーソナリティ) = 人間の様々な欲求・行動や思考傾向の総合体

① (遺伝的素質) と (後天的環境) の双方が影響して形成

② (個性化) と (社会化) の過程で形成

* (類型) → 論一典型的ないくつかの「タイプ」に分別

ex. (コング) → 『内向型』 or 『外向型』

* (特性) → 論一分野別能力の組み合わせによって構成

ex. (アイゼンク) → 『ビッグファイブ』

類型論のやり取り
類型論のやり取り
外向型は抽象型

◎ 欲求と適応

○ (欲求)

① (生理的欲求) → 一次的欲求

② (社会的欲求) → 二次的欲求

○ (マズロー) → (欲求階層) 説

① (自己実現の) 欲求 → 高級欲求

② (自尊の) 欲求

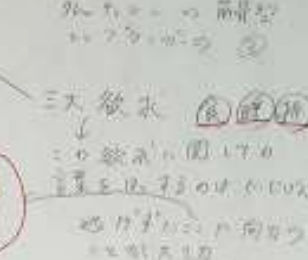
③ (愛の/所属の) 欲求

④ (安全の) 欲求

⑤ (生理的) 欲求

欠乏欲求

高い能力



○ (葛藤) → 『コンフリクト』 → 相反する欲求が衝突 → 選択が困難になる状態

○ (欲求不満) → 『フラストレーション』 → 欲求の充足が妨げられる → 心理的不安定

→ (手段) ① (合理的解決) → 合理的に本来の目的を達成しようとする。 (手段) ② (防衛機制) → 自分が傷つかないように (見当外れ) に守ろうとする。 by Freud ③ (逃避反応) → 目的の実現のためには手段を選ばない → (犯罪) ④ (受容反応) → 適応出来ずに精神的に破綻する → (自殺)

○ (補償) → (コペンハーゲン) を明日への活力へ！ by マーティン

[Personal growth]



この欲求を満たすことで自己成長を促すような自己実現の欲求が育まれていると気づいた。野球が大好きで、それが成長のきっかけになっていた。今までは、ただ楽しむだけで満足していたが、今は、自分自身が成長するために、もっと頑張りたいと思うようになった。そして、自分の成長のために、目標を設定し、それに向かって努力しようと思った。これは、自分自身の成長のための一歩であり、自己実現の第一歩だと感じた。

今までの目標は達成し、新しい目標は

久武両道

[Concentration]

この夏の休日も練習し、自由に満足できる時間を増やそうと決めた。その結果、集中力が向上し、練習の成果も上がってきた。特に、試合での集中力が素晴らしく、チームの勝利に貢献できた。これは、自分の努力の賜であると感じた。

練習の成果も上がってきた。特に、試合での集中力が素晴らしく、チームの勝利に貢献できた。これは、自分の努力の賜であると感じた。夏休みの練習は、自分の成長のための貴重な時間であり、それを無駄に過ごしたくない。今後も、このように集中力を高め、自己成長を続けていきたい。

[お気に入り]

教科書P.17 葛藤(コンフリクト) by マーティン

接近-接近型	接近-回避型	回避-回避型
プラスの価値がある	プラスの価値があるが、デメリットもある	マイナスの価値がある
解決したい	解決したいが、デメリットもある	解決したくない
プラスの価値がある	プラスの価値があるが、デメリットもある	マイナスの価値がある
解決したい	解決したいが、デメリットもある	解決したくない

この問題を解決する際の葛藤を回避型と捉えた。最近の自分自身への成長を感じていることは、親や先生から褒められたことが多かった。しかし、葛藤を克服するためには、自分自身の努力が必要不可欠だ。だからこそ、葛藤を克服するための方法を模索し、自己成長のための一歩を踏み出そうと思う。

- 【Personal growth!】
- 欲求と適応

欠乏欲求を満たすと自分を成長させようとする自己実現欲求が生まれることを知って、考えてみると、野球が上手になりたいとか、頭を良くしたいとかという欲求があると思った。しかし、今の自分は欲求があるだけで、高めようと、努力しようとすることから逃げていたので、高校に入って自分を変える良い機会なので、部活動や勉強を通して自分を高めていくという心を持って生活していきたいです！

ノート作成例：女子生徒：茶華道部

教科書P. 16~P. 20 №1

第1編 現代に生きる自己の課題 第2章 青年期の課題と自己形成

4 豊かな自己自己実現のために 1年 組 番 氏名

【?】

「大人」の条件って、何だろう?

【O】

【CA】

◎おとなへの準備期間～“大人”になるとは?～

○(通達慣れ) ... (コミュニケーション) ... 過ぎると“大人”
ex. (日本人) ... 日本、アゴール ... バヌアツ

○(マリアン) ...
“青年期” = 『時、精神的マリアン』
※(母性)・(異性)の免除 (親子)
※(役割習得)へと挑戦するチャンス
※“大人”になりたくない若者の増加 → マリアン・ド・...

○(スルポート) ...
“大人” = 『双親した人種』

自己評価してみよう! → 備えている・○ 備える努力をしている・△
意識して努力できていない・×

①自己意識の拡張(○) ②他人との温かい関係の確立(○) ③情緒の安定(△)
④現実的認知と解決のための技能(△) ⑤自己客観化(○) ⑥人生観の確立(○)

◎アイデンティティの確立～青年期の重要課題～

○“アイデンティティ” = 『自分らしさを表現する力』

↓ ... (自己)を見失うと ... ※ “自己らしさ” “自己存在感”

※ “アイデンティティ” の危機 ... (精神的) な危機

◎現代社会の変容と青年～現代の青年に求められるもの～

①(主体性)な生き方の確立

②(個性・才能)を生かし社会の一員となる努力 (努力)

③(人間関係)構築への努力

◎生きる意味

○(マリアン) ... 『夜と霧』 ... ナチス・ドイツの強制収容所を
生き抜いた経験から考える

・ 生きる意味 “一人間を強く、たくましくする“力”

ex. “希望” “夢”

※ “人間の価値” → 『マリアン』 そのもの

教科書P. 16~P. 20 №2

第1編 現代に生きる自己の課題 第2章 青年期の課題と自己形成

4 豊かな自己自己実現のために 1年 組 番 氏名

【Personal growth!】

第1編「大人」を前に ...

◎おとなへの準備期間～“大人”になるとは?～

○(通達慣れ) ... (コミュニケーション) ... 過ぎると“大人”
ex. (日本人) ... 日本、アゴール ... バヌアツ

○(マリアン) ...
“青年期” = 『時、精神的マリアン』
※(母性)・(異性)の免除 (親子)
※(役割習得)へと挑戦するチャンス
※“大人”になりたくない若者の増加 → マリアン・ド・...

○(スルポート) ...
“大人” = 『双親した人種』

自己評価してみよう! → 備えている・○ 備える努力をしている・△
意識して努力できていない・×

①自己意識の拡張(○) ②他人との温かい関係の確立(○) ③情緒の安定(△)
④現実的認知と解決のための技能(△) ⑤自己客観化(○) ⑥人生観の確立(○)

◎アイデンティティの確立～青年期の重要課題～

○“アイデンティティ” = 『自分らしさを表現する力』

↓ ... (自己)を見失うと ... ※ “自己らしさ” “自己存在感”

※ “アイデンティティ” の危機 ... (精神的) な危機

◎現代社会の変容と青年～現代の青年に求められるもの～

①(主体性)な生き方の確立

②(個性・才能)を生かし社会の一員となる努力 (努力)

③(人間関係)構築への努力

◎生きる意味


○(マリアン) ... 『夜と霧』 ... ナチス・ドイツの強制収容所を
生き抜いた経験から考える

・ 生きる意味 “一人間を強く、たくましくする“力”

ex. “希望” “夢”

※ “人間の価値” → 『マリアン』 そのもの

【Concentration!】



Aゴール (バヌアツ)
オランダ ...

① 自己意識の拡張
② 他人との温かい関係の確立・強さ
③ 情緒の安定
④ 現実的認知と解決の力
⑤ 自己客観化
⑥ 人生観の確立

◎お気に入りの!】

① 自己意識の拡張
② 他人との温かい関係の確立・強さ
③ 情緒の安定
④ 現実的認知と解決の力
⑤ 自己客観化
⑥ 人生観の確立

- 【Personal growth!】

私は、『大人になること』について、その重大さを知らずにずっと大人になりたいと思っていた。理由は単純。『自由』を求めたから。中学の頃、沢山の事が制限された生活を送っていた。やりたい事ができず、『自由』にしか目が向かなかった。でも、今は違う。『大人になること』の意味が分かってきた。もちろん、場合によっては出来ないものの中にはあるけれど、大体は意識して行動しているつもりだ。先生や友人に、『大人っぽい』って言われるけど、まだまだ未熟だと思う。意識して行動するのは簡単だけど、友達は、この『大人になるとは』を無意識的に行っている子が多い印象だったし、私よりも教養があると感じる。私もそんな『大人らしさ』と教養を持ったステキな大人になりたいです...!

ノート作成例：女子生徒：演劇部

教科書 P. 41 ~ P. 44 No. 1
 第2編 人間としての自覚と生き方 第2章 人生における宗教
 2 イエスの思想 1年 3組 2番 氏名

【1】『恋』と『愛』の違いとは？	
【0】一方的な思い	互いに深い合うもの
【CA】『恋』 = 自己中心的主張	『愛』 = 無償

◎イエスの教え
 ○『**新約聖書**』… 『**福音**』(イエスの言葉)と活動を記す。
 『ヨハネの洗礼』
 ↓↓
 『**神の国**』は近づいた。悔い改め『**福音**』を信ぜよ。』
 ※律法の“形式的遵守”と“信仰”は別次元のもの。
 ⇒律法を守ろうとする“**心**”のあり方が大切！ = 『**律法の内面化**』
 ※最も重要な律法は2つ
 ⇒① 『**神の愛**』… 『心をつくし、精神をつくし、想いをつくし、力をつくして、主なるあなたの神を愛せよ。』
 ⇒② 『**隣人愛**』… 『人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。』
 ↓
 『**黄金律**』 (自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ。)]

◎神の愛 = 『**アガペー**』
 ⇒ 『**無差別**』・『**平等**』・『**無償**』の“愛”
 ※貧しい者、見捨てられた者も神は愛する
 ※悔い改めれば、(**神から許され、救われる**)
 ※神の愛のもとでは、人間はみな 『**平等**』

◎イエスの“磔刑”と“贖罪”
 …イエスの教え⇒当時の権威や社会秩序を脅かす！⇒十字架による刑死！
 ① (**ペテロ**) …預言者 (**イエス**) の復活⇒ 『**神の子**』 = 『**キリスト**』
 ※ 『**使徒**』たちの活動⇒ 『**キリスト教会**』の成立
 ② (**パウロ**) …バリサイ派律法主義者⇒イエスの声を聞き『**回心**』！
 ※ 『**贖罪**』…人間の『**原罪**』から人類を救うため、神は『**神の子**』(**イエス**) を世に送りイエスが生贖に！
 ※ 『**信仰義証**』…信仰によってのみ『**義**』とされる (律法主義は、自己満足の自己の語りのみ)
 ※ 『**異邦人への伝道**』… 『**信仰**・**希望**・**愛**』を説く
 『**もっとも大いなるものは“愛”である！**』
 ⇒ 『**イエスの教え**』が世界宗教へ展開！

教科書 P. 41 ~ P. 44 No. 2
 第2編 人間としての自覚と生き方 第2章 人生における宗教
 2 イエスの思想 1年 3組 3番 氏名

【Personal growth!】



【Concentration!】
 (Others)
 ① 宗教的 → 目的・使命の達成
 ② 人生・永遠・安心感・信頼感
 ・純粋・不純粋にたいして、相互的

【お気に入り!】
 イエス・アガペー・福音・使徒・パウロ
 ・30歳頃に十字架の刑を受けた(ヨハネ11)
 ・聖書(ガリラヤ地方)⇒コリントへ渡り、信者に処された
 聖書は、コリントの信者

新約聖書
 福音⇒ヨハネ(エウアンゲリオン)
 『**神の国**』…人々の心の中にある
 『福音を信ぜよ』⇒イエスを信ぜよ!
 『**使徒**』の活動が大切!
 『**ペテロ**』が大切!
 ・自分だけが同じように贖罪を→隣人愛

見逃しの無い愛
 黄金・ホウセン草・十字架・ペテロの十字架
 命をかけて守る

イエスの十字架⇒コリントの信者
 『**回心**』
 『**贖罪**』
 『**信仰義証**』
 『**異邦人への伝道**』



パウロ
 元はコリントの敬虔な人物だが、イエスの声に聞いて『**回心**』した
 イエスを信じた後…受け継いだ行いがある!

右ページ裏側に書ききれないメモと、家庭学習

教科書P. 41~P. 44
 第2編 人間としての自覚と生き方 第2章 人生における宗教
 2 イエスの思想 1年 3組 32番 氏名

【?】「恋」と「愛」の違いとは？

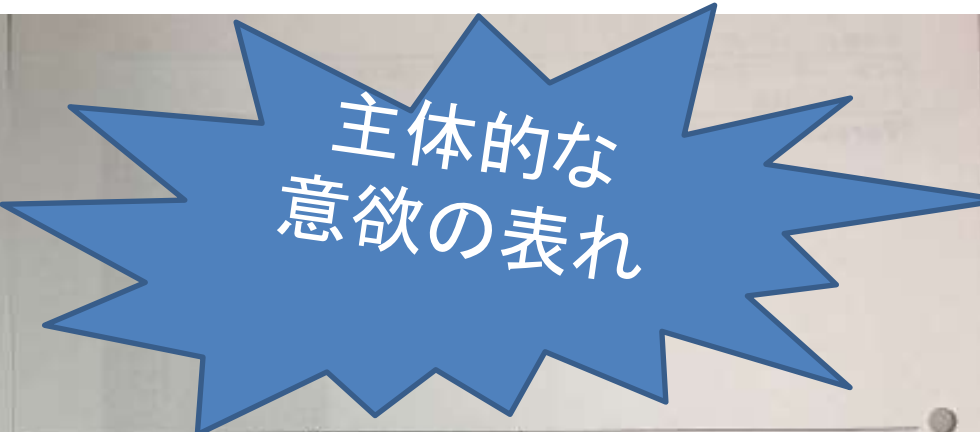
【O】 一方的な根拠	互いに厚い合つもの
【CA】「愛」 = 自己中心的主張	「愛」 = 無償

◎ イエスの教え

- 『**新約聖書**』… “福音” (イエスの言葉) と活動を記す。
 “ヨハネの洗礼”
 ↓ ↓
 『“**神の国**” は近づいた。悔い改め “福音” を傳ぜよ。』
 ※ 律法の “形式的遵守” と “信仰” は別次元のもの。
 ⇒ 律法を守ろうとする “心” のあり方が大切! = “**律法の内面化**”
 ※ 最も重要な律法は2つ
 ⇒ ① “**神の愛**” … 『心をつくし、精神をつくし、想いをつくし、
 力をつくして、主なるあなたの神を愛せよ。』
 ⇒ ② “**隣人愛**” … 『人々からしてほしいと望むことは、
 人々にもその とおりにせよ。』
 ↓
 “**黄金律**” (自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ。)

◎ 神の愛 = “**アガペー**”
 ⇒ “**無条件**” … (無差別) ・ (平等) ・ (無償) の “愛”
 ※ 賤しい者、見捨てられた者も神は愛する
 ※ 悔い改めれば、(**神から愛され、救われる**)
 ※ 神の愛のもとでは、人間はみな “**平等**”

◎ イエスの “磔刑” と “贖罪”
 … イエスの教え ⇒ 当時の権威や社会秩序を脅かす! ⇒ 十字架による刑死!
 ① (**パテロ**) … 預言者 (**イエス**) の復活 ⇒ “**神の子**” = “**メシア**” = “**キリスト**”
 ※ “**使徒**” たちの活動 ⇒ “**キリスト教会**” の成立
 ② (**パウロ**) … バリサイ派律法主義者 ⇒ イエスの声聞き “**回心**” !
 ※ “**贖罪**” … 人間の “**原罪**” から人類を救うため、神は
 “**神の子**” (**イエス**) を世に送りイエスが生贖に!
 ※ “**信仰義証**” … 信仰によってのみ “**義**” とされる
 (律法主義は、自己満足のみ “**自己の誇り**” のみ)
 ※ “**異邦人への伝道**” … 『 **信仰** ・ **名望** ・ **愛** 』 を説く
 『**もっとも大いなるものは “愛” である!**』
 ⇒ “**イエスの教え**” が世界宗教へ展開!



< Concentration ! >
 ● 異邦人への伝道
 言葉の通じない中での伝道は困難
 ↓
 イエスから学んだ “**贖罪** - 原罪” について
 何としても伝えたい “**パウロ**”
信仰・名望・愛がキリスト教として
 広く伝えた

< 初めに語り >
 1944年 最初の預言者… **アガペー**
 神の愛… つけられた → 子孫である人間は
 生かしながら担っている罪を許す。
 → 無限に存在

自由
 ・ 精神の自由 ・ 身体の自由 ・ 経済的自由
 ↓ ↓ ↓
 良心の自由 ↓ 神法に ↓ 律法に

◎ 花 → 相手を縛り、苦しめるのは ×
 自由を金で買わない! (人を愛して)
 ・ 愛は人間の心にはない!
 (アガペー) → (自由意志の演劇!)
 ・ 深遠な愛!
 ・ 5年経てばだけ年しい!
 『自分も一方的に好きなら愛心も!』

◎ 愛 → 精神的に強くなければ愛は成り立たない
 『自己犠牲』も取れない程の
 強い愛はあるか? 強く口にしていない
 無償の愛が求めらる…

授業に必要なこと

※教師側のやるべき事

①『学ぶ意欲』の向上を促す意識と学び方
(主体的・対話的学び、アクティブ・ラーニング)

②『学習の見通し』の明示と『導入の問』の提示

③『学習活動』と『学ぶ意欲』の観点別評価

※これらを踏まえ、新時代の授業
を創る必要があると実感！

『生きる力』

確かな学力

豊かな人間性

健康・体力



NEW!

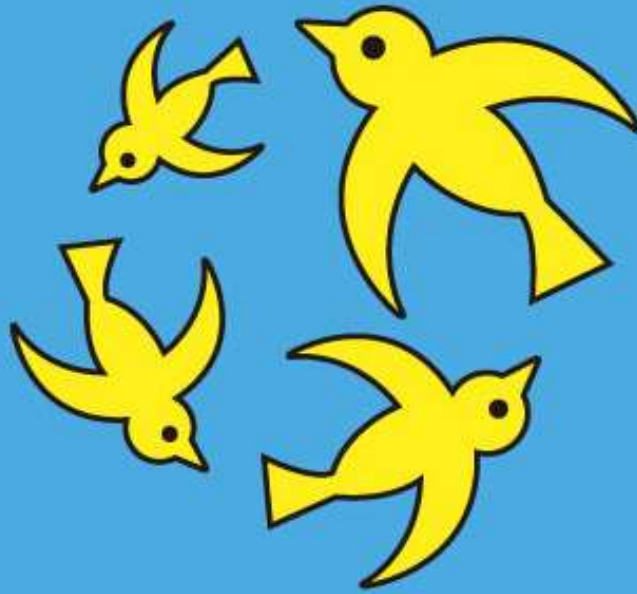
※『生きる力』 学びの、その先へ



『生き抜く力』を育む

生きる力

学びの、その先へ



子供の未来を支える皆さまと共有したい
新しい学習指導要領

「生き抜く力を育む」という理念の具体化とは

①「生きて働く“知識・技能”の習得」

②「未知の状況にも対応できる

“思考力・判断力・表現力等”の育成」

③「学びを人生や社会に活かそうとする

“学びに向かう力・人間性”の育成」

の3本の柱を偏りなく実現すること。

『育成すべき資質・能力の 三つの柱』

※『学力』の三要素の総合化へ

知識・技能

思考力・判断力・表現力

学びに向かう力、人間性等
(主体的に学習に取り組む態度)

授業改善への課題

①『観点別評価』への移行

→現在まで取り組んできた自己流とも言える観点別評価を『3観点』に整理する。

・『知識及び技能』 ← 定期考査中心？

・『思考・判断・表現』 ← ノート作成中心？

・『主体的に学習に取り組む態度』 ← ノート？

※むしろ、今までよりも簡潔か...？

②『ICT』の活用

→主体的学びを促す効果は大きいので使いたい。施設・設備の整備に期待しているが...？

『アナログ』を脱却し、

『未来』に向かう

『進化』した

『アクティブ・ラーニング』へ
と授業改善していきます。

ご静聴、ありがとうございました。